



平成 30 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 三菱商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 垣内 威彦
(コード:8058、東証第 1 部)
問合せ先 広報部 報道チームリーダー
吉田 達矢(03-3210-2007)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 5 月 8 日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 30 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は、平成 30 年 6 月 22 日に開催予定の平成 29 年度定時株主総会に付議する予定です。

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (平成 30 年 2 月 5 日公表)	前期実績 (平成 29 年 3 月期)
基 準 日	平成 30 年 3 月 31 日	平成 30 年 3 月 31 日	平成 29 年 3 月 31 日
1 株当たり配当金	63 円	53 円	50 円
配 当 金 総 額	99,916 百万円	-	79,276 百万円
効 力 発 生 日	平成 30 年 6 月 25 日	-	平成 29 年 6 月 26 日
配 当 原 資	利益剰余金	-	利益剰余金

2. 理由

当社は、「中期経営戦略 2018」に基づき、キャッシュ創出額の範囲で成長投資と株主還元を実行する方針としております。また、株主還元については配当を基本とし、持続的な利益成長に合わせて増配していく累進配当を基本方針としております。

本日公表した当社の平成 30 年 3 月期の業績は、連結純利益が 5,602 億円と本年 2 月 5 日に公表した見通しの 5,400 億円を上回ったことや稼ぐ力が強化されたことに手応えを感じていることも踏まえ、平成 30 年 3 月期の 1 株当たりの年間配当金を、本年 2 月 5 日に公表した見通しの 100 円から 10 円増額の 110 円といたしました(第 2 四半期末配当 47 円を実施していることから期末配当は 63 円)。

(参考)年間配当の内訳

	1 株当たり配当金		
基 準 日	第 2 四半期末	期 末	合 計
当 期 実 績	47 円	63 円	110 円
前期実績(平成 29 年 3 月期)	30 円	50 円	80 円

以 上